

はじめての障害者雇用 ~職場定着のための取組み~

このたび、当機構より「働く広場12月号」を発行しました。

今回の特集テーマは「職場定着のための人材育成とキャリア形成支援」です。障害のある方を初めて雇用する企業にとって採用は大きな一歩ですが、本当に重要なのは、“安心して長く働く職場づくり”だと執筆者は言います。記事では職場定着を実現するための基本的な考え方や具体的な取り組みを整理し、6つの実践ポイントを紹介しています。障害者雇用の成功は採用だけでなく、その後の継続的な支援にあります。人事・採用担当者の皆様にとって大変参考となる内容ですので、ぜひご覧ください。以下にポイントを整理してみました。



「働く広場」2025年12月号

<6つの実践ポイント>

人材育成とキャリア支援

- ・障害特性や本人の希望に配慮
- ・主体的にキャリア形成できる環境
- ・研修機会の確保

社内研修の工夫

- ・簡潔な説明+習得確認+フィードバック
- ・視覚的にわかりやすいマニュアル
- ・障害特性に応じた教材・環境調整
- ・OJTとOff-JTの組合せ

人事評価と育成

- ・障害特性に応じて具体的な数値や行動目標を設定
- ・面談における適切なフィードバック
- ・担当職務の拡大、昇給等に繋げる

能力開発

- ・在職者を対象とした職業訓練を活用
- ・ITスキル、ビジネスマナー、特性に応じたコミュニケーションの習得

キャリアの多様性

- ・正社員登用、職域の拡大
- ・職位制度の構築
- ・ロールモデルの存在

柔軟な働き方

- ・勤務時間短縮、在宅勤務
- ・柔軟な制度を整備・周知

当センターでは、障害者雇用に関する起業の皆様のお悩み寄り添いながら、障害者雇用の第一歩を安心して踏み出していくだけけるよう、各種アドバイスや情報提供等、幅広いサポートを行っております。障害者雇用についてお困りの際は、当センターまでお気軽にご相談ください。